

岡本眸の秋の句

秋澄むはさみしからむを水すまし
走り根の地を浮く力天高し
九月来る灰皿の上に紙燃やし
点したる燈が落着いて梨剥き出す
人過ぎしあとに日が射す昼の虫

松岡隆子 抽